

文化講演会が開催されました 冷たい雨の日、心を温める落語に聞き入りました

2023 年度文化講演会が 2 月 25 日(日)、プラッツ習志野市民ホールで開かれました。今回は「落語」です。この日はあいにくの冷たい雨でしたが、期待に満ちた来場者が足を運びました。会場には着物姿の女性もチラホラと見え、華やかな雰囲気醸していました。講師は前回、ちょうど 2 年前の文化講演会と同じ、三遊亭楽生(らくしょう)さんと三遊亭好青年(こうせいねん)さんです。

日向文化交流部会長の司会と当協会吉村会長の挨拶で始まりました。まず好青年さんが日本語、英語、それに母国のスウェーデン語を交えたいくつもの小話を披露。文化の違いなども面白く語っていただきました。続いて楽生さんが噺家の裏話などをマクラに振って「初天神」を一席。時折、習志野を持ち上げて観客をくすぐり、笑いを呼びます。次是好青年さんの「夢の酒」。若旦那と大旦那がお酒を介して夢と現実が入り混じる話を熱演されました。

トリは楽生さんの「井戸の茶碗」でした。こちらは正直者のくず屋が思わぬ掘り出し物をめぐって、貧乏長屋に住む浪人者と大名屋敷の若侍の間で右往左往と困り果てる、という話。滑稽噺でもある人情噺を、楽生さんにじっくりたっぷり聞かせていただきました。

大きな拍手をもって終了後、来場の皆さんは出口で挨拶をされるお二人に送られて、満ち足りた笑顔で帰路についていました。

(報告：広報部会 秋山 勝)



日向文化交流部会長(左)と吉村会長(右)



三遊亭好青年さん



三遊亭楽生さん



会場の習志野市民ホール